

臨地実習【成人・老年看護学実習Ⅴ】

所属/担当教員	衛生看護学院 看護科 教員		
対象学年/開講時期	第2学年/後期	単位数	1単位
履修の目的	地域や施設における高齢者の特徴を理解し、看護の役割を学ぶ。		
授業の形式	臨地実習		
授業評価の基準等	出席状況および実習状況を評価表に基づいて総合的に評価する。		
教科書・参考図書	これまでの看護全般の講義で使用したテキストおよび資料		

【授業計画・内容】

実習目標

- 1) 介護老人保健施設の役割と機能について理解できる。
- 2) 利用者の身体的・精神的・社会的特徴について理解できる。
- 3) 日常生活の援助ができる。
- 4) 対象の健康の保持・増進・予防的な働きかけを理解し、生活機能の維持・拡大に向けた援助方法について理解できる。
- 5) 保健・医療・福祉の連携について理解できる。

実習内容（詳細については実習要綱の「成人看護学実習Ⅴ」を参照）

実習施設：介護老人保健施設（4カ所）

実習方法：各施設で5日間の実習を行う

実習配置：実習配置表参照